

Cisco Aironet ベース ステーション : 黄色の LED がついた場合の修正方法

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、黄色の LED がついたベース ステーションおよびその問題の解決策について説明しています。

前提条件

要件

このドキュメントに特有の要件はありません。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、Cisco Aironet 340 シリーズ ベース ステーションのすべてのモデルおよびすべてのソフトウェア バージョンに適用されます。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期 (デフォルト) 設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

ベースステーションの初期電源投入後に、中央のLEDが黄色に点滅し続けることがあります。これは、ベースステーションが、Base Station Client Utility (BSCU) を介して設定された後で発生します。この問題は、ベースステーションがクライアントアダプタからワイヤレスリンク上で設定を受け取っていないことを示しています。

解決方法

このソリューションを使用して、問題を解決してください。

BSCU を起動するには、アイコンをダブルクリックするか、Windows の [Start] メニューから [BSCU] を選択します。次のステップを実行します。

1. [Client] を選択して、[Edit Client Properties] をクリックします。
2. Web 暗号化チェックボックスがオフになっていることを確認します。
3. [OK] を選択して終了します。
4. これで、ベースステーションとのアソシエーションが可能になりましたが、中央のLEDはまだ黄色で点滅しています。
5. PC で Telnet セッションを開始するには、次の手順を実行します。[Start] を選択します。[Run] を選択します。telnet 192.168.200.1 コマンドを入力します。Enter キーを押します。Telnet がベースステーションに接続したら、次の情報を示す画面が表示されます。

```
Cisco BSM340 V8.48 Main Menu BSM340_37652a
Option Value Description
1 - SSID [ "tsunami" ] - SSID - Service set identification
2 - EncryptionKey - WEP encryption key in ASCII
3 - HexKey - WEP encryption key in hex
4 - Configure - Use new SSID and key
5 - Mode [ Access Point ] - Operating mode
6 - Name [ "BSM340_37652a" ] - Base station name
7 - DHCP [ on ] - Obtain network address automatically
8 - History - Log and alarm history
9 - Close - Close the telnet session
IP Address : 10.254.013.091 Mask: 255.255.255.192
Gateway: 10.254.013.065
DNS servers: 10.254.006.077, 10.254.006.148
Domain Name: cisco.com
Enter an option number or name
```

6. 1 を入力して、SSID を設定します。
7. 適切な SSID を入力します。この数字は後で必要になるため、この数字をメモしておきます。
8. Enter キーを押します。
9. 3 を入力して、WEP キーを設定します。
10. 適切な WEP キーを入力します。この数字は後で必要になるため、この数字をメモしておきます。
11. Enter キーを押します。
12. ベースステーションにより WEP キーを確認するためのプロンプトが表示されたら、手順 9 ~ 11 を繰り返します。
13. 4 を入力して、変更した SSID および WEP キーを有効にします。これらの手順が完了するまで、クライアントとベースステーションのアソシエーションは失われます。
14. BSCU に戻り、[Client] および [Edit Client Properties] を選択します。
15. Web 暗号化チェックボックスをオンにします。

16. 設定した WEP キーおよび SSID を入力します。
17. 完了したら [OK] をクリックします。ベースステーションの中央の LED が緑色に点灯し、クライアントのアソシエーションが再確立されます。

関連情報

- [Cisco Aironet ベースステーション FAQ](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)